

施策分析シート（令和4年度）

No1

施策名	ごみの適正処理の推進	施策No	07-03	部課名	環境清掃部清掃リサイクル推進課	課長名	鈴木	内線	472
-----	------------	------	-------	-----	-----------------	-----	----	----	-----

関連部課名	
-------	--

行政評価	分野	IV	環境先進都市
事業体系	政策	07	地球環境を守るまちの実現

目的	廃棄物の発生抑制、再利用・資源化を推進するとともに、排出される廃棄物については適正、確実に処理することにより、生活環境の保全、区民の健康で快適な生活の提供に寄与する。
----	---

幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文		
	元年度	2年度	3年度			
① 持続可能性	3.41	—	3.38	あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？		
②						
③						
④						
施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
	元年度	2年度	3年度	4年度 見込み	目標値 (8年度)	
① 収集作業班による指導件数 （シール貼付）	8,362	11,000	10,800	11,000	7,000	事業者及び家庭に対する排出ルールの適 正化等の指導件数
② 不法投案件数	2,706	2,545	1,798	2,000	2,000	対応件数
③ 徴収率（ごみ処理券・一般廃棄 物処理手数料）（％）	100	100	100	100	100	収入額／調定額（現年度分）
④ 環境学習実施回数	26	6	26	26	50	実施小学校・イベント等数
⑤						

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目	2年度	3年度	差額	行政収入	勘定科目	2年度	3年度	差額
		533,484	537,162	3,678		地方税等	0	0	0
行政費用	物件費	1,258,776	1,263,084	4,308	行政収入	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	2,718	1,598	▲ 1,120		都支出金	0	4,070	4,070
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	824,679	843,784	19,105		使用料及び手数料	184,794	186,096	1,302
	減価償却費	18,122	19,269	1,147		その他	6,813	13,801	6,988
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	191,607	203,967	12,360
	賞与・退職給与引当金繰入額	117,618	103,798	▲ 13,820		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 2,563,790	▲ 2,564,728	▲ 938
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	2,755,397	2,768,695	13,298		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 2,563,790	▲ 2,564,728	▲ 938
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
貸借対照表	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	行政収入	当期収支差額(e)+(h)	▲ 2,563,790	▲ 2,564,728	▲ 938
	勘定科目	2年度	3年度	差額		勘定科目	2年度	3年度	差額
	収入未済	22	19	▲ 3		流動負債	28,281	26,927	▲ 1,354
	不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	有形固定資産	1,237,565	1,227,737	▲ 9,828		賞与引当金	28,281	26,927	▲ 1,354
	土地	1,060,011	1,060,011	0		その他の流動負債	0	0	0
	建物	638,042	644,217	6,175		固定負債	528,702	572,424	43,722
	建物減価償却累計額	▲ 460,488	▲ 476,492	▲ 16,004		特別区債	0	0	0
	工作物等	68,605	68,605	0		退職給与引当金	528,702	572,424	43,722
貸借対照表	工作物等減価償却累計額	▲ 68,605	▲ 68,605	0		その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	556,983	599,351	42,368
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	684,702	629,753	▲ 54,949
	その他の固定資産	4,098	1,348	▲ 2,750		正味財産の部合計	684,702	629,753	▲ 54,949
	資産の部合計	1,241,685	1,229,104	▲ 12,581		負債及び正味財産の部合計	1,241,685	1,229,104	▲ 12,581
	勘定科目	2年度	3年度	差額		勘定科目	2年度	3年度	差額
	収入未済	22	19	▲ 3		流動負債	28,281	26,927	▲ 1,354
	不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0
	有形固定資産	1,237,565	1,227,737	▲ 9,828		賞与引当金	28,281	26,927	▲ 1,354
	土地	1,060,011	1,060,011	0		その他の流動負債	0	0	0
	建物	638,042	644,217	6,175		固定負債	528,702	572,424	43,722
	建物減価償却累計額	▲ 460,488	▲ 476,492	▲ 16,004		特別区債	0	0	0
	工作物等	68,605	68,605	0		退職給与引当金	528,702	572,424	43,722
	工作物等減価償却累計額	▲ 68,605	▲ 68,605	0		その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	556,983	599,351	42,368
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	684,702	629,753	▲ 54,949
	その他の固定資産	4,098	1,348	▲ 2,750		正味財産の部合計	684,702	629,753	▲ 54,949
	資産の部合計	1,241,685	1,229,104	▲ 12,581		負債及び正味財産の部合計	1,241,685	1,229,104	▲ 12,581

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用のうち、物件費の大部分はごみ（可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ）の収集運搬や資源化に係る経費である。補助費等については、清掃一部事務組合や清掃協議会への分担金である。
○行政収入のうち、使用料及び手数料は、有料ごみ処理券の売上げが主である。その他は不燃ごみや粗大ごみの資源化による売払代金である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○平成20年度以降は、可燃ごみ・不燃ごみ・持込ごみは減少傾向にあるが、家庭から排出される可燃ごみの組成状況(令和元年度組成調査)は厨芥類ごみ(生ごみ)が32.8%を占めている一方、資源として回収できる紙類が14.7%含まれている。また、不燃ごみでは、資源回収品目となっているびん類が8.3%、缶類が2.2%含まれている。 ○清掃事業として、ごみの収集運搬をはじめ、再利用の推進・減量化等についての住民への啓発、大規模建築物に関する届出受理、住民からの要望対応等多岐にわたる事務を行っている。 ○金属系粗大ごみや不燃ごみの全量を資源化の対象とするなど、ごみの減量に積極的に取り組んでいる。
課題	○最終処分場の延命化やリサイクル率の向上という観点から、今後も総ごみ量の更なる削減のため、3R(リデュース、リユース、リサイクル)に重点的に取り組む必要がある。 ○区報等でのごみ・資源の排出方法の周知に加え、ふれあい指導班を中心に分別ルールの徹底や排出指導を行っているが、実効性のある指導のさらなる充実を図る必要がある。 ○外国人居住者の増加を踏まえ、分別方法等を示したリーフレットの多言語化を進めつつ、ごみ・資源の排出方法の周知・指導にかかる媒体の充実を図る必要がある。
今後の方向性	○不用品については、まず資源回収に出し、資源としないものをごみとして排出する生活習慣を定着させるため、区報やホームページでの周知に加え、環境学習やイベント等の場で、普及啓発活動を重点的に行う。 ○ごみの減量や分別を幼少期から実行できるよう、保育園・幼稚園、小学校等と連携して、学習機会の充実を図る。 ○リーフレットに加え、ピクトグラムなどのさらなる活用など外国人居住者への啓発の充実を図る。

施策の分類		分類についての説明・意見等	
4年度	5年度		
推進	推進	区民の生活環境の保全や、快適な生活の提供のため、更なる廃棄物の適正かつ確実な処理に努める。	

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
清掃協議会分担金	07-02-12	815	735	300	300	継続	継続	分担金事務を継続して実施する。
清掃調査事業	07-02-13	2,624	12,797	432	8,281	推進	推進	ごみの減量及び適性な処理等に関する基礎資料や基礎データとしての役割は大きく、今後も調査研究が必要な事業であるため、推進する。
中間処理分担金	07-02-14	823,388	842,576	822,873	842,141	継続	継続	定められた算出方法により継続して実施する。
安全衛生管理	07-02-15	19,600	15,475	6,517	5,136	推進	推進	公務災害や車両事故の発生防止、また、安定的なごみの収集・運搬事業運営のため推進する。
清掃管理事務	07-02-16	23,571	18,507	475	576	継続	継続	東京23区廃棄物情報管理システムを今後も有効に活用していくため、継続して実施する。
清掃リサイクル事務所管理運営	07-02-17	31,920	26,841	23,510	23,228	継続	継続	職員等の安全や衛生環境を確保するため、引き続き庁舎機能の維持管理を継続する。
南千住清掃車庫管理運営	07-02-18	31,120	13,097	9,842	8,145	継続	継続	職員等の安全や衛生環境を確保するため、引き続き庁舎機能の維持管理を継続する。
収集作業運営	07-02-19	1,647,513	1,570,117	1,218,351	1,217,972	推進	推進	安全かつ効率的な収集運搬作業を引き続き行うとともに、ごみの分別推進や不法投棄の減少に向け、指導業務、普及啓発業務との連携を強化し、併せて、着実に不燃ごみと粗大ごみの資源化を推進する。
運搬管理事務	07-02-20	20,208	18,526	11,999	11,165	継続	継続	ごみの収集・運搬業務を確実に実施するために、清掃車両等の適正な維持管理が不可欠であり、継続して実施する。
ごみ処理券事務	07-02-21	12,065	9,235	11,443	11,662	継続	継続	手数料の徴収業務であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		2年度	3年度	2年度	3年度	4年度	5年度	
動物死体処理	07-02-22	103,769	82,633	659	583	継続	継続	動物死体処理は公衆衛生の確保に必要な事業であるため、継続して実施する。
ふれあい指導	07-02-23	1,096	1,807	2,974	1,333	重点的に推進	重点的に推進	循環型社会実現のため、ごみの適正排出は欠かせず、普及啓発指導を重点的に推進する。
清掃リサイクル事務所等改修工事	07-02-24			15,928	6,175	継続	継続	各施設の長寿命化等を図るため、適切な改修の実施を継続する。
合 計		2,717,689	2,612,346	2,125,303	2,136,697			